

平成23年度 南砺市指定管理者モニタリング結果公表資料

■対象施設一覧

No.	施設名	種別	地域	指定管理者	指定管理者住所
1	南砺市井波彫刻総合会館	体験施設	井波	井波彫刻協同組合	南砺市北川733番地
2	南砺市五箇山和紙工芸研究館	体験施設	平	(財)五箇山和紙の里	南砺市東中江215番地
3	南砺市上平自然環境活用センター「ささら館」	体験施設	上平	上平観光開発(株)	南砺市西赤尾町1767番地
4	南砺市タカンボースキー場等	スキー施設	上平	上平観光開発(株)	南砺市西赤尾町1767番地
5	南砺市たいらスキー場	スキー施設	平	(株)長田組	南砺市大島104番地
6	南砺市スノーバレー利賀スキー場	スキー施設	利賀	(財)利賀ふるさと財団	南砺市利賀村1468番地
7	南砺市閑乗寺スキー場	スキー施設	井波	医王アローザ(株)	南砺市才川七字ススケ原115番地
8	南砺市IOX-A ROSAスキー場等	スキー施設	福光	医王アローザ(株)	南砺市才川七字ススケ原115番地
9	南砺市国民宿舎「五箇山荘」	宿泊施設	平	(株)長田組	南砺市大島104番地
10	南砺市利賀天竺温泉の郷	宿泊施設	利賀	(財)利賀ふるさと財団	南砺市利賀村1468番地
11	南砺市桜ヶ池クアガーデン	宿泊施設	城端	(株)ジェイウイング	南砺市城端1046番地
12	南砺市五箇山合掌の里	宿泊施設	上平	(財)五箇山合掌の里	南砺市菅沼855番地
13	南砺市イオックス・ヴァルト	宿泊施設	福光	イオックスヴァルト企業組合	南砺市才川七字荒山5番地
14	南砺市桜ヶ池自然活用施設「自遊の森」	宿泊施設	城端	トナミグリーン・富山岸グリーンサービス企業体	南砺市泉沢183番地1
15	南砺市南蟹谷中山間活性化施設(ぬく森の郷)	温浴施設	福光	(株)ぬく森の郷	南砺市小又311番地
16	南砺市くろば温泉	温浴施設	上平	上平観光開発(株)	南砺市西赤尾町1767番地
17	南砺市ふれあい温泉センター「ゆ〜楽」	温浴施設	平	ケービックス㈱大阪支社	大阪府大阪市北区曽根崎2丁目2番16号 桜橋東洋ビル6F
18	南砺市井口体験交流センター等(ゆ〜ゆうランド・花椿等)	温浴施設	井口	トナミグリーン(株)	南砺市泉沢183番地1
19	南砺市いなみ交流館「ラフォーレ」	体育施設	井波	安達建設(株)	南砺市野田425番地7
20	南砺市福光プール等	体育施設	福光	医王アローザ(株)	南砺市才川七字ススケ原115番地
21	南砺市城端温水プール	体育施設	城端	安達建設(株)	南砺市野田425番地7
22	南砺市福光体育館等	体育施設	福光	NPO福光スポーツクラブ	南砺市福光616番地
23	南砺市井波社会体育館等	体育施設	井波	NPOアイウェーブ	南砺市井波700番地110
24	南砺市福野体育館等	体育施設	福野	NPOふくのスポーツクラブ	南砺市寺家321番地1
25	南砺市城南屋内グラウンド他	体育施設	城端	NPOクラブJoy	南砺市城端字吉兵衛島310番地
26	南砺市福光福祉の家「光龍館」	福祉施設	福光	(福)南砺市社会福祉協議会	南砺市蛇喰1009番地

【モニタリング対象施設】 ※「南砺市指定管理者モニタリング実施要領」より

以下の分類のいずれかに該当した施設を対象にモニタリングを実施

- ①公募により指定した公の施設
- ②単年度の指定管理料が1千万円を超える公の施設
- ③スキー場、温泉温浴施設、宿泊施設等の基幹施設
- ④その他指定管理候補者選定委員会が必要と認めた施設

モニタリングの評価項目について

【モニタリング項目】

1. 市民の平等利用の確保

(1) 平等利用の確保

- ①提案された内容と施設の運営方針が合致するか
- ②利用者に対し公平性が確保されているか
- ③高齢者、障害者の利用者への配慮がなされているか

2. 施設の効用の発揮

(1) 利用者拡大対策

- ①施設のPRの方法、頻度は適切か
- ②ホームページ、パンフレット等は見やすいか
- ③地域、ボランティア等との連携が図られているか

(2) サービス向上対策

- ①サービス向上のための取り組みは適切か
- ②利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか
- ③利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか

(3) 維持管理体制

- ①設備、備品、外溝等の管理の程度は適切か
- ②個人情報管理の程度
- ③利用の安全体制は適切か

3. 安定した管理能力

(1) 収支の状況

- ①収支の状況について申請計画と事業報告書と乖離はないか
(乖離している場合は、その原因を把握し対応されているか)
- ②自主事業に係る収支状況は適切か
- ③収入の増や経費の低減に向けた取り組みがなされているか

(2) 人的管理能力

- ①職員の配置数は適正か
- ②職員の研修は充実しているか
- ③非常時における対応マニュアル等が作成されているか

【4段階の評価基準】

評価結果	評価内容
「S」評価	目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
「A」評価	目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
「B」評価	目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
「C」評価	管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

管理運営状況の評価結果について

南砺市井波彫刻総合会館は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市井波彫刻総合会館
所在地	富山県南砺市北川 733 番地
指定管理者	団体名：井波彫刻協同組合 住所：富山県南砺市北川 733 番地
担当課名 (問合せ先)	商工課 0763-23-2018

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

利用者の拡大対策として、首都圏の有名百貨店等の展示会の出展や県外への出向宣伝としてGS（ゴールドエンクスティーズ：黄金の60代）世代研究会へ参加して全国的な商品広告活動を展開し、全国的にTVや新聞・雑誌等に数多く掲載されるなど宣伝・広報活動に積極的に取り組んでいる。

施設の維持管理や収支状況については、概ね適正に処理されているが、非常時の対応マニュアルの整備や非難訓練等の実施をお願いします。

【指定管理者評価委員会の意見】

施設の特性から立地条件にも恵まれているので、メリットを十分に生かした運営を期待する。
また、入館料の設定がある施設だが、展示を目的としているのか、販売を目的しているのか、経営方針をはっきりすることや、レイアウトに配慮するなどメリハリのある施設運営を行ってほしい。

管理運営状況の評価結果について

南砺市五箇山和紙工芸研究館は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市五箇山和紙工芸研究館
所在地	富山県南砺市東中江 215 番地
指定管理者	団体名：（財）五箇山和紙の里 住所：富山県南砺市東中江 215 番地
担当課名 （問合先）	商工課 0763-23-2018

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

当施設は、市の伝統工芸品「五箇山和紙」の伝統工芸技術を保存するための施設でもあり、地元の伝統産業を広く全国、全世界の観光客に和紙づくりを体験してもらう為の貴重な施設。施設の建設以来観光客の入込数が徐々に伸びているが、平成 23 年度は東日本大震災等の影響により、収益が大幅に減少（特に外国人による体験収入）しており、国内外等における新規顧客の発掘についても更なる努力をし、健全経営に努めるようお願いしたい。

施設の維持管理等については概ね適正に処理されており、組織形態の移行（公益法人）に向けても事務手続きを進められているが、新しい組織での施設管理や非常時の対応（防災）マニュアル等の整理もお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

施設の特徴から立地条件にも恵まれているので、メリットを十分に生かした運営を期待する。
また、道の駅たいら全体として考えた場合、現在直営で運営している和紙の里物産館についても、併せて指定管理者制度を導入し、一体的な経営による相乗効果を得られる体制にするための検討が必要である。

管理運営状況の評価結果について

南砺市上平自然環境活用センター「ささら館」は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市上平自然環境活用センター「ささら館」
所在地	富山県南砺市西赤尾町 72 番地 1
指定管理者	団体名：上平観光開発（株） 住所：富山県南砺市西赤尾町 1767 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	B

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設運営において、市内をはじめ、岐阜・飛騨エリアの道の駅や観光協会等各種団体と積極的な連携を図り、五箇山全体の窓口として施設利用者の拡大に努力しているが、現在の施設の2階大広間を有効利用するための対策が必要となっている。特に高齢者や障害者に配慮したエレベーター設置の要望があり、収益追求施設であることから実現はかなり難しい現状である。

H23年度の収支の状況は、春先の4～5月はキャンセル続きで減収を余儀なくされたが、6月よりツアー入込等が増え、その後何とか減収分をカバーし、計画に沿った売上げの確保を見込んでいる。しかし施設の入込客が増えているのに、売上げが減る状況が見受けられ、今後の課題も発見された。

施設全体が老朽化しており、今後維持管理費が嵩むことが予想されることから不用施設の整理やテナント収入等の財源確保に努めるなど、更なる経営努力をお願いする。

【指定管理者評価委員会の意見】

施設の特性から立地条件にも恵まれているので、メリットを十分に生かした運営を期待する。
また、施設の古さもあり外見のマイナスイメージはあるものの、高速道路インターチェンジからも近いということで、広報PRが重要であり、より積極的な宣伝活動をお願いしたい。

管理運営状況の評価結果について

南砺市タカンボースキー場は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市タカンボースキー場
所在地	富山県南砺市西赤尾町字上野
指定管理者	団体名：上平観光開発（株） 住所：富山県南砺市西赤尾町 1767 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

全国的にスキー場を取り巻く経営環境は、昨年の震災やスキー人口の減少等により厳しい背景。平成23年度は2年連続の豪雪となり、県内スキー場の入込が大きく落ち込む状況下で、高岡方面からの学校関係利用が伸びたことから、前年と比べ入込客が増えている一方収入は減少すると見込まれている。学校関係の利用の需要はまだあるが、施設で受入れられる容量が限られることやシーズンの特定期間に予約が殺到する等の制約があり、繁忙期と閑散期の平準化に課題がある。

レンタルスキー用品の更新や充実によるサービスの向上や利用者の拡大に向けての取組みが評価できるが、スキー施設全体の老朽化が課題となっており圧雪車・除雪車も含め、適切に対応できる維持修繕計画の策定をお願いしている。今後、高速道路インターチェンジからの利便性や世界遺産等周辺観光地のPRを更に強化し、ファミリー層や高岡地域等の高速道路で便利になる小中学校からの新たな誘客に繋がる戦略的な経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

高速道路インターチェンジから近く、比較的小規模で緩やかな斜面であることから、高速道路を利用した学校関係のスキー教室の利用には良い条件のスキー場であり、レンタルやレストランの収益も好調とのことで、引き続き特徴を活かした運営を期待したい。

管理運営状況の評価結果について

南砺市たいらスキー場は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市たいらスキー場
所在地	富山県南砺市梨谷
指定管理者	団体名：(株)長田組 住所：富山県南砺市大島104番地
担当課名 (問合せ先)	観光課 0763-23-2019

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

全国的にスキー場を取り巻く経営環境は、昨年の震災やスキー人口の減少等により厳しい背景。平成23年度は2年連続の豪雪となり、県内スキー場の入込が大きく落ち込む状況下で、一般客は減少したが、大会誘致等により前年並みの営業が行える見込みとなっている。

スキー場施設の修繕やメンテナンスにおいては、計画的な設備保守を進めるための中・長期的な計画の作成をお願いしている。特に老朽の著しい圧雪車のメンテナンス計画について早急な対応が必要である。

今後も大会等を積極的誘致し、同地域にあるクロスカントリー場とも連携を図り、大会競技及び選手育成に特化したスキー場としての方向性の検討を行い、当スキー場の特徴を活かした将来の経営戦略も含め、より一層の経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

斜面が北向きであり雪がたまり易い場所にあること、また斜面構成も急斜面が多く、小規模であるがアルペンスキー競技に向いているゲレンデであり、大会誘致に特化した運営に期待したい。

しかし大会の開催時には一般利用者に対して制限せざるを得ない状況となることから、十分な配慮が必要である。

また、レストラン運営についても施設を有効に利用し効率の良い運営を期待する。

管理運営状況の評価結果について

南砺市スノーパレー利賀スキー場は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市スノーパレー利賀スキー場
所在地	富山県南砺市利賀村百瀬川字東山
指定管理者	団体名：(財)利賀ふるさと財団 住所：富山県南砺市利賀村1468番地
担当課名 (問合せ先)	観光課 0763-23-2019

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	B
	人的管理能力	B

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

全国的にスキー場を取り巻く経営環境は、昨年の震災やスキー人口の減少等により厳しい背景。平成23年度は2年連続の豪雪となり、県内スキー場の入込が大きく落ち込む状況の中、更に追撃ちとなる一部コース法面崩落等の災害による主要コース閉鎖や第3リフト運行休止等の縮小営業を余儀なくされ、今後のスキー場施設の存続にも波及しそうな危機的な状況に陥る状況になっている。

平成23年夏に今シーズンの営業について検討を行い、市から規模を縮小し、それに伴う減収補てんを行う方針を指定管理者に示し、営業の継続を実施している。しかし施設の入込や売上げは、予想をはるかに上回る厳しい現状となり、今後の地域振興政策や市の公共施設再編等をどう進めて行くのか大きな課題となっている。

従前の施設経営の改善に加え、施設が存在する利賀地域全体の地域振興策を地域住民主導で考え、指定管理者や行政がそれを支えるための組織やしくみづくりが急務となっている。

【指定管理者評価委員会の意見】

スキー人口の減少とアクセスに長時間を要する立地条件であること、さらには災害による主要コースの閉鎖などにより、指定管理者の評価という見方は難しく、該当の部分について悪くならざるを得ない結果となっている。

平成24年6月に示された南砺市公共施設再編計画の方針変更に伴い、早ければ平成25年シーズンを最後に廃止する方向性が示されており、代替の地域振興策の検討を利賀地域審議会に諮問している状況であり、今後の動向を注視したい。

管理運営状況の評価結果について

南砺市閑乗寺スキー場は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市閑乗寺スキー場
所在地	富山県南砺市井波外二入会 1 番地
指定管理者	団体名：医王アローザ（株） 住 所：富山県南砺市才川七字ススケ原 115 番地
担当課名 （問合せ先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

全国的にスキー場を取り巻く経営環境は、昨年の震災やスキー人口の減少等により厳しい背景。平成 23 年度は 2 年連続の豪雪となり、県内スキー場の入込が大きく落ち込む状況下で、シーズン前の圧雪車の修理に伴う出費が大きかったことで昨年と比べ若干の赤字状況が予想されるが、それを除けば営業が好調であった昨年並みと見込まれている。

また、索道施設のメンテナンス等においても、IOX・AROSA スキー場との連携による効率化を行い費用の圧縮減少に努めていることは大変評価できる。

今後、グリーンシーズンの強化策として人員を増やしたこと等を生かし、更なる地元やボランティア、各種団体ともタイアップし、新たな企画開発等に取り組まれ、施設 PR と集客アップにより一層の経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

平成 24 年 6 月に示された南砺市公共施設再編計画の方針変更に伴い、早ければ平成 25 年シーズンを最後に廃止する方向性が示されており、公園施設としての活性化策の検討を井波地域審議会に諮問している。早速ワーキンググループの立ち上げなど活性化策の検討に取り組まれており、今後は公園施設としてグリーンシーズンの活動強化の方向に期待したい。またリフト一本の小規模なゲレンデであることから、索道施設が無くなっても雪に親しむ場所としての活用方法の検討にも期待する。

管理運営状況の評価結果について

南砺市 I O X - A R O S A スキー場は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市 I O X - A R O S A スキー場
所在地	富山県南砺市才川七字ススケ原 115 番地
指定管理者	団体名：医王アローザ（株） 住所：富山県南砺市才川七字ススケ原 115 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

全国的にスキー場を取り巻く経営環境は、昨年の震災やスキー人口の減少等により厳しい背景。H23年度は2年連続の豪雪となり、県内スキー場の入込が大きく落ち込む状況下で、今シーズンは営業が好調であった昨シーズン並みの入込を達成できる見込みとなったことは、経営努力の成果と評価したい。

利用者拡大や施設PRにイメージキャラクターを導入し、ファミリー層に的を絞ったゲレンデ整備やスキープログラム等の取組みが特に顕著に見受けられる。

索道施設のメンテナンスにおいては、自社独自で作成した整備計画による維持管理を推進する等、計画的な設備保守の取組みが評価できる。

今後、更なる県内外の小中学校へのスキー教室開催会場としてのPR、またグリーンシーズンの営業を強化し、将来の誘客に繋がる取組みを行う等、引き続き経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

県内でも屈指の規模を誇るスキー場であり、一般客から団体、ファミリーから上級者までが利用出来る規模と機能を備えたスキー場であり、宿泊や物販、飲食などエリア全体で考えていくべきスキー場である。またイメージキャラクターの設定などPR活動については評価できる。

平成24年度からは春秋の行楽期間でのゴンドラ運行など、グリーンシーズンの集客にも注力することであり、夏期のゲレンデ活用に工夫が必要である。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市国民宿舎「五箇山荘」は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市国民宿舎「五箇山荘」
所在地	富山県南砺市田向字大平 333 番地 1
指定管理者	団体名：（株）長田組 住所：富山県南砺市大島 104 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	S
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	S
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

年度当初は、震災等による影響から施設利用者が極端に少なく、営業の行く末が心配されたが、5月の連休明けより徐々に回復し、最終的には昨年より少し良い実績が見込める状況となった。

施設の運営は、地域づくりや収益の還元等を意識した公共性の確保にも配慮し、今後更に市を代表する観光施設として発展していくことを目指している。今年度、集客活動として、県内報道各社を利用したTVCM制作等のPR活動やHPのリニューアルを実施し、宿泊者の獲得に効果が現れている。

また、職員間の意思疎通に対するミーティングの充実や接客等マニュアル作成、類似施設での研修会等を行いサービス体制強化にも積極的に取り組んでいる。

施設管理においては、給排水衛生や温浴等の設備が老朽化しており更新が急務となっている反面、維持管理費の増大が予想されることから、中・長期的な更新計画や保守点検計画の策定協議をお願いしたい。今後、更なる食事メニューの研究や宿泊パック等の企画商品の開発、地域との連携による自主事業の導入を図る等、より一層の経営強化と努力をお願いする。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊施設は民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

また、この種の施設は宣伝PRも重要な要素であるが、口コミサイトの活用など一つ間違えると両刃の剣となる危険性もあり、注意しつつ効果的な活用に取り組んでほしい。なお、南砺市の良さは四季折々の自然景観と落ち着きある空間であり、セールスポイントを十分に活かした運営をお願いする。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市利賀天竺温泉の郷は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市利賀天竺温泉の郷
所在地	富山県南砺市利賀村上百瀬 480 番地
指定管理者	団体名：（財）利賀ふるさと財団 住所：富山県利賀村 1468 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	B
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設の経営は、人間関係・人とのつながりを重視し、四季折々の食材を提供したおもてなし、きどらない接客に重点をおいて行われている。

今年度の営業は、春4月から秋11月にかけての期間は、ほぼ前年度と同じ状況で推移したものの、2年続きの豪雪の影響もあり、冬期間の12月から3月の売上は大きく減少し、最終的な売上も減少すると見込まれている。特に宿泊者の減少が要因と考えられ、5月の連休、御盆、正月の入込みを除けば、震災等の影響は余りなかったと考えられる。

従前の施設経営の改善に加え、施設が存在する利賀地域全体の地域振興策を地域住民主導で考え、指定管理者や行政がそれを支えるための組織やしくみづくりが急務であると考えている。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊施設は民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

また、この種の施設は宣伝PRも重要な要素であるが、ロコミサイトの活用など一つ間違えると両刃の剣となる危険性もあり、注意しつつ効果的な活用に取り組んでほしい。なお、南砺市の良さは四季折々の自然景観と落ち着きある空間であり、セールスポイントを十分に活かした運営をお願いしたい。

そもそも立地条件が厳しい状況にあることから、なかなか効果をあげることは難しい中ではあるが、個別施設でいうと、山のとっぺん美術館の活用など、現在ある施設を活かした企画など工夫の余地はある。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市桜ヶ池クアガーデンは、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市桜ヶ池クアガーデン
所在地	富山県南砺市立野原東 1184 番地他
指定管理者	団体名：（株）ジェイウイング 住所：富山県南砺市城端 1046 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

今年度の営業は、春から夏にかけ震災等の影響もあり非常に低調だったが、9月より宿泊単価の値下げを行い、その後利用者が伸びてきた。更に冬場の2月実績は昨年同時期から倍増し、顕著な回復傾向がみられた。3年間の指定管理期間の最終年度を迎え、施設に対する指定管理の考えを今一度整理し、通常の運営管理事業と自主事業の区分けを明確にする必要がある。温浴施設は高齢者等の利用があり有効に利用され、今後更なる発展が期待できる一方、RDF熱源供給施設に対する負担が経営を圧迫、代替燃料への転換が必要である。経営が厳しい中でも積極的なPRやパンフレットの自社作成、婚活イベント、無料コンサート企画等行っており、中でもHP更新やインターネット予約サイトの口コミによる集客に特に力を入れていることが評価できる。

施設では現状を踏まえ、財務体質の改善、情報の共有、緊急時対応の徹底、食事メニュー開発、遊休施設活用、自主事業強化と更なる運営管理のコスト削減に取り組む予定となっており、今後は地域の人々の連携、利用促進・増加対策も望まれ、引続き経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊施設は民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

また、この種の施設は宣伝PRも重要な要素であるが、口コミサイトの活用など一つ間違えると両刃の剣となる危険性もあり、注意しつつ効果的な活用に取り組んでほしい。なお、南砺市の良さは四季折々の自然景観と落ち着きある空間であり、セールスポイントを十分に活かした運営をお願いしたい。

口コミサイトの活用が好調とのことだが、高速パーキングエリアに隣接しているという強みを十分に活かしたPRに期待する。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市五箇山合掌の里は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市五箇山合掌の里
所在地	富山県南砺市田下呼戸 783 番地ほか
指定管理者	団体名：（財）五箇山合掌の里 住所：富山県南砺市菅沼 855 番地
担当課名 （問合先）	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	B

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

世界遺産菅沼合掌造り集落に隣接しており、将来大きく発展できる可能性を秘めているが、施設が十分に生かされていない現状がある。

今年度は震災の影響もあり8月までは大変厳しい状態だったが、9月以降秋の紅葉シーズンから回復傾向となり、冬場のライトアップ時には昨年を上回る来訪者で盛返し、入込は前年並みとなる予定。

例年、施設のPR活動を全国の独自コネクションを生かした年4・5回の営業活動を展開し集客に繋げており、今後も継続実施できるよう組織人員の見直し等をお願いしたい。

施設の維持管理においては、今後の施設老朽化にも対応できるよう合掌家屋の計画的な保守改修計画の策定をお願いする。また運営方針にある合掌家屋を守り、後の世代に引き継ぐための保全体制の拡充検討もお願いすると同時に、現在、地元や観光協会などの関係団体及び市で協議検討されている「合掌造り集落の未来を考える会」への積極的な関わりをお願いし「世界遺産マスタープラン」における施設の将来の保存と開発や在り方に対する提言を期待する。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊施設は民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

また、この種の施設は宣伝PRも重要な要素であるが、ロコミサイトの活用など一つ間違えると両刃の剣となる危険性もあり、注意しつつ効果的な活用に取り組んでほしい。なお、南砺市の良さは四季折々の自然景観と落ち着きある空間であり、セールスポイントを十分に活かした運営をお願いしたい。

コテージ系の施設ではあるが、他の施設とは違い建物が合掌造りであることから、宿泊は学校の宿泊学習等が多いが、新たな顧客ニーズの掘り起こしにも挑戦してほしい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市イオックス・ヴァルトは、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市イオックス・ヴァルト
所在地	富山県南砺市才川七字荒山5番地ほか
指定管理者	団体名：イオックスヴァルト企業組合 住所：富山県南砺市才川七字荒山5番地
担当課名 (問合せ先)	観光課 0763-23-2019

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

今年度の営業は、震災や豪雪の影響による入込客の減少等が懸念されたが、何とか昨年と同様の水準を維持できる見込みとなっている。

協議会を組織し、スキー場周辺施設や地元住民と連携協力しての各種イベント開催や南砺の食材をバーベキュー等で提供、紹介し地産地消にも寄与するなど、アローザ村一帯としてのサービス提供を行う経営方針の目的も十分達成されている。

施設管理については施設建設から20年近くが経過し、老朽化が顕著になってきている施設ではあるが、職員によるきめ細やかな補修により適切な維持管理が認められる。また、今後施設の更新・修繕費の増加が予想されるので、中・長期的なメンテナンスや修繕・更新計画により実施していく必要がある。

自主事業については、バーベキューの食事メニューの開発や花のイベント企画の拡大実施など、より一層の経営努力をお願いする。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊施設は民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

また、この種の施設は宣伝PRも重要な要素であるが、口コミサイトの活用など一つ間違えると両刃の剣となる危険性もあり、注意しつつ効果的な活用に取り組んでほしい。なお、南砺市の良さは四季折々の自然景観と落ち着きある空間であり、セールスポイントを十分に活かした運営をお願いしたい。

施設ではバーベキューの売上が大きな収入源となっているが、主な顧客は地元だと思われるので、的を絞った宣伝が効果的である。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市桜ヶ池自然活用施設「自遊の森」は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市桜ヶ池自然活用施設「自遊の森」
所在地	富山県南砺市立野原東字丸山 1767 番地ほか
指定管理者	団体名：トナミグリーン・富山岸グリーンサービス企業体 住所：富山県南砺市泉沢 183 番地 1
担当課名 (問合先)	農政課 0763-23-2016

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

現在の地域情勢(近隣地域における、レジャー施設・温浴施設等の増加等)によって利用者が減少する傾向にあるなか、地域住民と共に「自遊の森」を活気溢れる施設としようとして活動している取組は評価できる。

地元中学校等にピザの体験実習を取り入れ評価を受けている。今後も引き続き継続して実績をあげて欲しい。

ワカサギ釣りに関しては、平成 23 年度まで放流を続けていたが実績がない為、市は平成 24 年度から放流を中止する。ワカサギ釣りに代わるメニューを取り入れ、冬季の実績にも注力してほしい。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊施設は民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

また、この種の施設は宣伝 PR も重要な要素であるが、口コミサイトの活用など一つ間違えると両刃の剣となる危険性もあり、注意しつつ効果的な活用に取り組んでほしい。なお、南砺市の良さは四季折々の自然景観と落ち着きある空間であり、セールスポイントを十分に活かした運営をお願いしたい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市南蟹谷中山間活性化施設(ぬく森の郷)は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市南蟹谷中山間活性化施設(ぬく森の郷)
所在地	富山県南砺市小又 311 番地
指定管理者	団体名：(株)ぬく森の郷 住所：富山県南砺市小又 311 番地
担当課名 (問合せ先)	観光課 0763-23-2019

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

平成23年度の営業状況は、施設利用が半径50kmまでの近隣の人々中心であり、震災等による影響は特になかったと考えられ、入込みは4月より徐々に増え続け、7月には黒字となり、昨年と比べても売上げのアップが見込める状況になっている。

営業面では、石川県側の道路整備によるアクセス向上効果による入込増加が見込め、将来に向け明るい兆しが見られる一方、新年度からの事業計画等が以前の指定管理期間と変わらないことや、広域PRが無く地域密着型のリピーター確保重視の現状維持運営方針が見受けられる。

しかし、将来の施設経営をより良いものとするため、経営方針・接客・サービスに対する経営者及び従業員の意思統一、接客姿勢、利用者からの意見や苦情に対する考え方をしっかりと浸透させるための教育体制が構築されており、利用者拡大及びサービスの向上対策としても、地域の文化遺産を利用した交流や農家と連携した農産物直売を実施、施設でバスをレンタルして大口利用者に対するサービス等リピーター確保の対策にも注力している部分は評価できる。

現在、施設利用者は増加傾向だが、更なる交流人口拡大や誘客を推進し引続き経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

宿泊機能のない温浴施設の中で唯一観光施設としての位置付けであることから、宿泊施設と同様に民間での事業展開が可能な分野であり、本来民間で経営すべき施設であることを念頭に、サービスの質など他の民間施設に遅れを取らない努力が必要である。

農産物直売所にも注力されており、外観上も民間経営に近い活気あふれる雰囲気運営されているが、所管課からの評価内容にもあるように、石川県側のアクセス向上もあり、より広域的なPR戦略に期待したい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市くろば温泉は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市くろば温泉
所在地	富山県南砺市上平細島字下巡 1098 番地
指定管理者	団体名：上平観光開発（株） 住所：富山県南砺市西赤尾町 1767 番地
担当課名 （問合先）	福祉課 0763-23-2009

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	B
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

1 階から 2 階食堂への階段手摺を修繕し、施設利用者が安全に利用できるよう対応されたことは評価できる。
一方、冬場の施設利用者が急激に減少していることから、直営のレストランの利用拡大とともに、より一層の経営努力をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

福祉施設としての位置付けの中で、今後は高齢者の需要も多くなることから、温浴部門では清潔かつ安全で、利用者から親しまれる施設運営を目指すと同時に、飲食部門では指定管理者制度のメリットを十分に活かして、さらなるサービス向上に努めてほしい。

また、利用者の減少傾向がみられる点について、施設の特性上、老朽化に伴う利用者数の減少はある程度は必然的といえるが、「収入の減→施設管理の不備→利用者の減小」といった負のスパイラルに陥らないよう注意が必要である。

また、所管課の評価にもあるようにレストラン部門の経営が思わしくない状況がみられるので、運営体制の抜本的な見直しを図る必要がある。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市ふれあい温泉センター「ゆ〜楽」は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市ふれあい温泉センター「ゆ〜楽」
所在地	富山県南砺市大崩島字中尾口 96 番地 2
指定管理者	団体名：ケービックス（株）大阪支社 住所：大阪府大阪市北区曽根崎新地 2 丁目 2 番 16 号 桜橋東洋ビル 6F
担当課名 （問合せ先）	福祉課 0763-23-2009

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設利用者拡大を目指し、金沢市を中心に広域的にPR活動されている点は評価出来るが、利用状況については、昨年2月末までの利用数に対して3.6%の減となっており、尚一層の経営努力をお願いする。

また、施設の至る所に修繕箇所が見受けられるので、利用者に清潔感を与え、安心して利用できる環境の整備をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

福祉施設としての位置付けの中で、今後は高齢者の需要も多くなることから、温浴部門では清潔かつ安全で、利用者から親しまれる施設運営を目指すと同時に、飲食部門では指定管理者制度のメリットを十分に活かして、さらなるサービス向上に努めてほしい。

また、利用者の減少傾向がみられる点について、施設の特性上、老朽化に伴う利用者数の減少はある程度は必然的といえるが、「収入の減→施設管理の不備→利用者の減小」といった負のスパイラルに陥らないよう注意が必要である。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市井口体験交流センター等（ゆ〜ゆうランド・花椿等）は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市井口体験交流センター等（ゆ〜ゆうランド・花椿等）
所在地	富山県南砺市井口字持掛谷 35 番地
指定管理者	団体名：トナミグリーン（株） 住所：富山県南砺市泉沢 183 番地 1
担当課名 （問合先）	福祉課 0763-23-2009

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

平成23年度より、営業部門を強化するために、専属の従業員を配置したことにより、微増ではあるが、昨年同期と比べ、施設の利用客が増加傾向にある。

さらには、食堂に対する利用者のクレームに対応するため、食堂の運営を直営にすることにより、クレームが激減したことは、評価できる。

今後、機械設備等老朽化により、維持管理経費がますます増加していくが、引き続き経営努力をお願いする。

【指定管理者評価委員会の意見】

福祉施設としての位置付けの中で、今後は高齢者の需要も多くなることから、温浴部門では清潔かつ安全で、利用者から親しまれる施設運営を目指すと同時に、飲食部門では指定管理者制度のメリットを十分に活かして、さらなるサービス向上に努めてほしい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市いなみ交流館「ラフォーレ」は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市いなみ交流館「ラフォーレ」
所在地	富山県南砺市山見 1365 番地
指定管理者	団体名：安達建設（株） 住所：富山県南砺市野田 425 番地 7
担当課名 （問合先）	福祉課 0763-23-2009

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

ウォーキングコースの変更を行うなどして利便性を図ることや、子育て支援室等と共同でベビー教室を開催するなど、利用者の増加を図ろうとする姿勢は評価できる。

施設管理の面においても、不具合が起きた箇所については速やかに修繕等の対応をし、清潔で利用しやすい環境を整えている。

また、従業員のミーティングを重ねることや、さまざまな職員研修を開催するなど、安全管理の面において従業員の資質向上に積極的に取り組んでいる。今後の継続をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

施設内の機能構成としては温水プールが主要部分となるが、福祉課の所管施設として、浴室、子供ホームなど、子供からお年寄りまでが利用する多目的な機能を有していることから、幅広い層へのアプローチが要求される施設と言える。

城端の温水プールと併せて同じ指定管理者を指定していることから、福祉課所管のラフォーレについては一般志向、生涯学習スポーツ課所管の城端温水プールについては競技志向と、それぞれに特色を持たせた運営を行っており、多彩な教室を企画していることなど評価できる。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市福光プール等は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市福光プール等
所在地	南砺市法林寺字松ノ谷 2051 番地ほか
指定管理者	団体名：医王アローザ（株） 住所：富山県南砺市才川七字ススケ原 115 番地
担当課名 （問合先）	生涯学習スポーツ課 0763-23-2013

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	S

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

福光スポーツクラブと連携し教室を開催することで、利用者増を図っている。
利用が多い冬場の屋内グラウンドの利用については、大会制限や休館日開館など、利用者の平等利用に配慮した調整を行っている。
また福光地域小学校の水泳教室の指導をし、施設のPRに繋げていることや、多くの研修を行い、職員の資質向上に取り組んでいる点は評価できる。
今後は、利用者アンケートを再開し、利用者の意見を取り入れて運営に活かしてほしい。

【指定管理者評価委員会の意見】

福光プールはトレーニング室も備えておりスポーツジムの施設であることから、福光スポーツクラブとの連携は地域のスポーツ振興に効果的であり、屋内グラウンドと、屋外運動場の管理も併せて、地域のニーズに答えているところは評価出来る。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市城端温水プールは、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市城端温水プール
所在地	富山県南砺市城端字大堤島 1938 番地
指定管理者	団体名：安達建設（株） 住所：富山県南砺市野田 425 番地 7
担当課名 （問合先）	生涯学習スポーツ課 0763-23-2013

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

南砺市城端水泳協会城端支部の事務局を勤めており、地域振興にも寄与している。
年末やGW時に県外のスイミングクラブ合宿を誘致し、一般利用者に影響のない営業時間外を開放している。
笹川財団からの「ウィークエンド」補助を県内で唯一受けている施設であり、着衣泳教室を開催している。
また、プールの監視体制は引き続き強化していただきたい。
今後は、利用者アンケートを再開し、利用者の意見を取り入れて運営に活かしてほしい。

【指定管理者評価委員会の意見】

いなみ交流館「ラフォーレ」と併せて同じ指定管理者を指定しており、それぞれに特色を打ち出して運営している。担当課評価にもあるように、教室についても多彩なメニューを実施しており、施設も古くなってきているが、引き続き効率的な運営管理をお願いする。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市福光体育館等は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市福光体育館等
所在地	富山県南砺市福光 616 番地ほか
指定管理者	団体名：NPO福光スポーツクラブ 住所：富山県南砺市福光 616 番地
担当課名 (問合せ先)	生涯学習スポーツ課 0763-23-2013

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	S
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設が老朽化しているにも関わらず、こまめなメンテナンスを実施し、施設を利用して教室を開催し利用者増を図るとともに、各スポーツ団体の地域支部事務局を勤めており、地域スポーツの拠点の場となっている。

トレーニングルームは、多い日で50人の利用がある。施設のPR、設備のメンテナンスなどの努力がうかがえる。

今後は、利用者アンケートを再開し、利用者の意見を取り入れて運営に活かしてほしい。

【指定管理者評価委員会の意見】

指定管理者は施設管理以外の面でも、当該施設を拠点として福光地域の生涯スポーツの推進について、NPO法人として市の事業の一端を担うソフト事業も展開しており、今後も引き続き適正な施設維持管理と利用を促進するためのソフト事業の両輪で、施設の活性化を目指してほしい。

ただ、当該施設内がNPO法人の拠点事務所となっていることから、本来の施設管理分の収支だけでは施設経営の全体像が見えてこないため、今後は収支報告の範囲見直しなども含めNPO法人本体の事業についても情報提供をお願いしたい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市井波社会体育館等は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市井波社会体育館等
所在地	富山県南砺市井波 700 番地 110 ほか
指定管理者	団体名：NPOアイウェーブ 住所：富山県南砺市井波 700 番地 110
担当課名 (問合先)	生涯学習スポーツ課 0763-23-2013

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設が老朽化しているにも関わらずこまめにメンテナンスを実施し、施設を利用して教室を開催し利用者増を図るとともに、各スポーツ団体の地域支部事務局を勤めており、地域スポーツ振興の拠点の場となっている。

地域の企業と連携してスポーツ大会を2回開催するなど、イベントを行っている。

防災設備が井波中学校一体となっているため、合同で（施設利用者含む）避難訓練を行っている。

今後は、利用者アンケートを再開し、利用者の意見を取り入れて運営に活かしてほしい。

【指定管理者評価委員会の意見】

指定管理者は施設管理以外の面でも、当該施設を拠点として井波地域の生涯スポーツの推進について、NPO法人として市の事業の一端を担うソフト事業も展開しており、今後も引き続き適正な施設維持管理と利用を促進するためのソフト事業の両輪で、施設の活性化を目指してほしい。

ただ、当該施設内がNPO法人の拠点事務所となっていることから、本来の施設管理分の収支だけでは施設経営の全体像が見えてこないため、今後は収支報告の範囲見直しなども含めNPO法人本体の事業についても情報提供をお願いしたい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市福野体育館等は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市福野体育館等
所在地	富山県南砺市寺家八田島 321 番地 1 ほか
指定管理者	団体名：NPOふくのスポーツクラブ 住所：南砺市寺家 321 番地 1
担当課名 (問合先)	生涯学習スポーツ課 0763-23-2013

■評価表

区 分	評 価 項 目	評 価 結 果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

各スポーツ団体の地域支部事務局を勤めており、地域スポーツの拠点となっている。広報活動についても、市外の企業へパンフレット配布、市内宿泊施設と連携しての大学合宿の誘致など施設利用促進に努めている。

施設管理においても、利用者の利便性や事故防止のため、きめ細かく修理等を行い、良好に保つよう努めている。

施設利用者アンケート実施、利用者のニーズを把握している。今後も継続して利用者アンケートなどで利用者の意見を取り入れてほしい。

【指定管理者評価委員会の意見】

指定管理者は施設管理以外の面でも、当該施設を拠点として福野地域の生涯スポーツの推進について、NPO法人として市の事業の一端を担うソフト事業も展開しており、今後も引き続き適正な施設維持管理と利用を促進するためのソフト事業の両輪で、施設の活性化を目指してほしい。

ただ、当該施設内がNPO法人の拠点事務所となっていることから、本来の施設管理分の収支だけでは施設経営の全体像が見えてこないため、今後は収支報告の範囲見直しなども含めNPO法人本体の事業についても情報提供をお願いしたい。

所管課から「市内宿泊施設と連携しての大学合宿の誘致」について評価されているが、さらに広い範囲での効果を狙い、観光関連団体との連携も積極的に行うことも検討してほしい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市城南屋内グラウンド他は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市城南屋内グラウンド他
所在地	富山県南砺市城端字吉兵衛島 310 番地ほか
指定管理者	団体名：NPOクラブJoy 住所：富山県南砺市城端字吉兵衛島 310 番地
担当課名 (問合先)	生涯学習スポーツ課 0763-23-2013

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設を利用して教室を開催し利用者増を図るとともに各スポーツ団体の地域支部事務局を勤めており、地域スポーツ振興の拠点となっている。

利用者意見箱を設置し、意見に対して、素早く対応し、回答は館内に掲示している。

城端地域で開催される全国規模のスポーツ大会（ジュニアオリンピックカップ大会・雪合戦）において、各種団体と連携し運営等に協力している。

来年度は、独自の研修を企画されているので期待している。また、管理施設が多いため、職員確保をお願いしたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

指定管理者は施設管理以外の面でも、当該施設を拠点として城端地域の生涯スポーツの推進について、NPO法人として市の事業の一端を担うソフト事業も展開しており、今後も引き続き適正な施設維持管理と利用を促進するためのソフト事業の両輪で、施設の活性化を目指してほしい。

ただ、当該施設内がNPO法人の拠点事務所となっていることから、本来の施設管理分の収支だけでは施設経営の全体像が見えてこないため、今後は収支報告の範囲見直しなども含めNPO法人本体の事業についても情報提供をお願いしたい。

また、所管課の評価にもあるように、適正な職員数確保は施設管理の質に関わることなので、早期の対応をお願いしたい。

管理運営状況の評価結果について（平成23年度評価）

南砺市福光福祉の家「光龍館」は、指定管理者に選定された下記の団体が施設の管理運営を行っております。施設の管理運営について協定内容の水準どおりに実施されているかを、事業報告書、実地調査等により、下記のとおり評価しました。

施設名	南砺市福光福祉の家「光龍館」
所在地	富山県南砺市高宮1番地
指定管理者	団体名：（福）南砺市社会福祉協議会 住所：富山県南砺市蛇喰1009番地
担当課名 （問合先）	福祉課 0763-23-2009

■評価表

区分	評価項目	評価結果
市民の平等利用の確保	平等利用確保	A
施設の効用の発揮	利用者拡大対策	A
	サービス向上策	A
	維持管理体制	A
安定した管理能力	収支の状況	A
	人的管理能力	A

【評価結果の内容】

- 「S」評価・目標や計画を上回る成果があり、特に優れていると認められる。
- 「A」評価・目標や計画とおりの成果があり、適正であると認められる。
- 「B」評価・目標や計画を下回る点があり、さらなる努力が必要と認められる。
- 「C」評価・管理運営に適切でない点があり、改善すべきと認められる。

【所管課の評価】

施設の老朽化及び昭和54年に指定している有形文化財でもあることから、大規模改修は行わないものの、高齢者の安全確保のため、独自で危険箇所の手すりや椅子の設置を行うなど評価できる。社協管理の特性を生かし、ボランティアの方々に四季折々の活動をしていただくと共に、男性の参加が少ない高齢者サロン事業の展開をこれからも積極的に実施していただきたい。また今後も、お楽しみ会、ゆず湯、菖蒲湯などの利用者サービスの充実を図り、集客に努めてもらいたい。

【指定管理者評価委員会の意見】

歴史的建造物を上手く使って運営されている。高齢者のサロンのような使用形態であり、遠方からの利用は考えにくいことから、親しまれる雰囲気づくりで集客に繋げてほしい。また、老朽化も進んでいるので、福祉施設として施設の安全確保には十分な配慮が必要である。